

令和3（2021）年度事業報告

I 理事会・常任委員会等

- 6月18日（金）第1回常任委員会開催（メール会議）
- 6月25日（金）第1回理事会開催（オンライン）
- 10月11日（月）第2回常任委員会開催（メール会議）
- 10月25日（月）第2回理事会開催（メール会議）
- 11月 9日（火）学長懇談会開催
栃木県知事との懇談会開催
- 3月 2日（水）第3回常任委員会開催（メール会議）
- 3月11日（金）第3回理事会開催（オンライン）

II 各種事業

1. 主催・共催等事業

	実施日	事業名	団体名
主催	9月18～20日 9月25・10月 2日・10月3日	国際キャリア教育(オンライン) International Career Seminar (オンライン)	宇都宮大学
共催	11月26日	栃木県における数理・AI・データサイエンス 教育（オンライン）	宇都宮大学
後援	2月8日	「特許アイデアマッチング2021」交流会	栃木県
後援	3月12日	第9回とちぎサイエンスらいおん公開 シンポジウム（オンライン）	帝京大学

2. その他の事業

- 令和3年度「知事と語ろう！とちぎ元気フォーラム大学版」（白鷗大学）
- 外国人留学生への栃木県内文化施設無料入館制度の実施
- とちぎグローバル人材育成プログラム共通科目の開講（科目数16科目）
- とちぎグローバル人材育成プログラム海外留学等支援事業は新型コロナウイルス感染症の状況を考慮し「基準日」を設ける（上級コース申請者3名、採択者2名：基礎コース申請者10名、採択者8名。全員「基準日」の到来により海外派遣不可）
- 令和元年度派遣留学生による海外留学等成果報告会を2月4日オンラインで実施

III 専門委員会の活動

1. 大学間連携事業委員会

- 学生活動支援事業は中止
- 連携講座の実施 9機関45科目

○大学を超えた共同研究支援事業の実施（2件支援）

応募件数：4件 採択件数：2件 支給総額：300,000円

研究代表者 (所属)	研究題目	支給額
川上 勝 (自治医科大学)	膨化米を使った要介護高齢者向け栄養補助 食品の開発	140,000円
平尾 温司 (自治医科大学)	コロナ禍におけるアニマルセラピー ～ウシの癒しをデジタルに～	160,000円

2. 地域連携事業委員会

○「とちぎ学」（「地域学」）の推進

- ・作新学院大学において授業「とちぎ学 a」（連携講座）を開講
- ・作新学院大学の「マスコミ論」の授業で、地元紙である下野新聞社と連携して地域学的視点から地域の報道を考える回をもった

○人材育成

- ・コロナ禍により、講演会等の開催を中止

○学生&企業発表会（産学官連携サテライトオフィス事業委員会と共催）

- ・第18回「学生&企業研究発表会」開催
分野別発表会を動画配信 11月13日（土）～18日（木）
最優秀選考会を対面発表で実施 11月27日（土）作新学院大学
発表件数 9大学から 60件

○とちぎキャンパスネットの発行（産学官連携サテライトオフィス事業委員会と連携）

- ①年1回発行
- ②県内高校、大学（新入生等）に配布

3. 産学官連携サテライトオフィス事業委員会

○産学官金連携コーディネート実績

相談件数 85件（新規16件）来客数 231件
共同研究 4件

○主催・共催イベント

- ① 第18回「学生&企業研究発表会」開催（地域連携事業委員会と協働）
 - ・分野別発表（動画配信）11月13日（土）～18日（木）
発表は3分野5グループに分かれ、口頭発表60テーマの参加
 - ・最優秀賞選考会（対面発表）11月27日（土）作新学院大学

② とちぎ産業創造プラザのつどい 中止

○とちぎキャンパスネットの発行（地域連携事業委員会と協働）

編集会議2回、3月に第41号発行

- 産学官連携サテライトオフィスの広報（役割と実績、活用方法について）
企業訪問時に随時実施
- 他の産学官連携コーディネータとの交流
とちぎ産業振興ネットワーク推進会議2回予定
- その他（幹事校会議1回、事業委員会1回、学生&企業発表会実行委員会4回、
プラザのつどい実行委員会2回、栃木県北東部産業交流会参加1回予定、地域連携
事業委員会参加2回予定）

4. 高大短連携・ESD事業委員会

- 高校生向けパンフレット（令和3（2021）年度版）の作成
- 進学説明会に資料参加